

# 地域NO.1代理店を目指して

— 明るく健康的な職場を作る取り組み —

令和4年3月28日

取締役総務部長 石川 美鈴



保険のミライト

# はじめに

2021年度は「明るく健康的な職場を作る」をテーマに企業文化の創造に取り組んできました。

その中でも、社員一人ひとりが健康意識があり、ランニング、ラジオ体操、筋トレ、野菜中心の食事、カロリー計算と個々にできる取り組みをしていた事に感謝しております。

また、コロナ対策にもしっかり取り組んでいただいたお陰で、昨年も誰一人としてコロナに感染することなく、新年度を迎えられることは皆様ひとりひとりの取組の賜物であると感謝しております。

2022年度もより良い環境で仕事に取り組める体制を作りましょう。

# もくじ

- I 2021年度の取り組み
- II 2022年度の取り組み (全体像)
- III 2022年度の取り組み (個別)

# I 2021年度の取り組み

明るく健康的な職場作りを目指して

- ① 「健康経営優良法人2022」の連続認定取得
- ② 「社労士診断認証制度」の認証マークの取得
- ③ 「働き方改革」推進 タイムカード記入の励行
- ④ 「ノー残業デイ」の定着への取組
- ⑤ 気配り・めくばり・思いやり

## Ⅱ 2022年度の取り組み（全体像）

明るく健康的な職場をめざしてー

- ① 「健康経営優良法人2023」の連続認定取得
- ② 「健康経営優良法人ブライツ500」の取得にチャレンジ
- ③ 「社労士診断認証制度」の連続認定取得
- ④ 「タイムカード記入」の励行
- ⑤ 「気配り・めくばり・思いやり」

# 「Ⅲ-1 健康経営優良法人2023」の連続認定取得

健康経営優良法人2023（中小規模法人部門）の獲得を目指します。  
申請期間2022年9月～11月（推定）

- ① 定期健康診断における直近の受診率100%（早期受診をお願いします。）
- ② 時間外勤務削減や有休休暇取得推進（ワークライフバランス）  
年間3日の有給休暇取得推奨DAY+最低2日の有給取得
- ③ 36協定により残業時間の労使協定を行います。（小林課長代理と締結）
- ④ 社員の感染予防向にけて、予防接種の時間の出勤認定と感染者の出勤停止

## Ⅲ-2 「健康経営優良法人2023ブライト500」

### 取得にチャレンジ

ブライト500とは、健康経営優良法人2022（中小規模法人部門）の中から「健康経営優良法人の中でも優れた企業」かつ「地域において、健康経営の発信を行っている企業」として**優良な上位500法人に付加される称号**の事です。

申請期間 2022年9月～11月（推定）

認定時期 2023年3月（予定）



# 健康経営優良法人ブライト500取得のメリット

- ① 従業員の健康に対する意識向上
- ② 自社の健康経営の取組みの更なる推進
- ③ 顧客や取引先に対する企業イメージの向上
- ④ 社内コミュニケーションの活性化
- ⑤ 従業員の仕事満足度・モチベーションの向上
- ⑥ 有給休暇取得率の向上、時間外労働の減少

2022年の健康経営優良法人（中小規模法人部門）には12,255法人が認定され、その中から優良な上位500法人が認定されました。

三重県内では12法人がブライト500の称号をいただいています。

（内訳：製造業、建設業、運輸業、卸売業など）



# ブライト500取得に向けての取り組み

## 社食の導入（nosh株式会社）

- ① 社員同士のコミュニケーションが活性化する。
- ② 社員の健康管理・維持・増進のサポートができる。
- ③ 栄養バランスの整った食事ができる。
- ④ 採用時のアピール要素として使える。など

ナッシュのお弁当は糖質・塩分に配慮した健康的な食事です。

皆さんが体も心も健康でいることで、ミライトの企業理念「保険を通じて人々の心を豊かにする」につながっていきます。



## Ⅲ-3 社労士診断認証制度の連続認定取得

社労士診断認証制度2023の獲得を目指します。

- ① 人を大切にする企業・・・職場環境をより良く改善し、働きやすい企業を目指すことをアピールできます。
- ② 自社の取組みの見える化・・・パンフレットやHPなどに認証マークの表示掲載で積極的アピールが可能。
- ③ 企業の信頼性の更なる向上・・・取引先からも安心企業として信頼性の更なる向上につながります。
- ④ 求職者への強いアピール力・・・求職者へのアピール力も高くなり、リクルートでも活用可能です。

## Ⅲ-4 タイムカード記入の励行

労働基準法では1日8時間、週40時間の勤務が原則で、これを超える勤務があった場合は36協定を結ぶ必要があります。

出退勤時刻や有給休暇の取得状況を把握し就業規則に則った働き方ができているか管理します。

過剰な残業で過労死につながる可能性があるとして、長時間労働が大きく問題視されています。

長時間労働を防止するためにも勤怠管理は大切なのです。

長時間労働を防ぐことができれば、社員の健康につながります。



## Ⅲ-5 「気配り・めくばり・思いやり」

「良い行いに気づく習慣」を持つと、相手とコミュニケーションがとりやすくなります。

相手の長所に目が行き、自分から相手に好感を持てると同時に、ねぎらいや感謝のメッセージを送りやすくなるからです。

こうしたねぎらいや感謝の言葉は、相手の自己重要感を満たします。人は、自己重要感を満たしてくれる相手に対し、心を開きます。相手の良い行いに気づく目を持ち、些細なことでも言葉を掛けましょう。



ご清聴ありがとうございました。